

第123回 技術講習会 <オンライン講習会>

「航空機騒音測定・評価マニュアル改訂版の解説と役に立つ現場知識」開催報告

事業部会

第123回 技術講習会「航空機騒音測定・評価マニュアル改訂版の解説と役に立つ現場知識」を、2020年11月19日（木）に開催致しました。今般のCOVID-19 コロナウイルス感染拡大防止のため、日本騒音制御工学会として初めてのオンライン講習会として実施し、全国から40名の皆さまにご参加頂きました。

当日は、この分野を専門とする講師により、下記の7件の講義が行われました。

- ①「航空機騒音測定・評価マニュアルの改訂の概要」((一財) 空港振興・環境整備支援機構：山田一郎 氏)
- ②「航空機騒音の測定計画の立て方」((一財) 空港振興・環境整備支援機構：篠原直明 氏)
- ③「航空機騒音測定における騒音計の校正と管理」(リオン(株)：大屋正晴 氏)
- ④「自動監視装置による通年測定の留意点」((一財) 小林理学研究所：牧野康一 氏)
- ⑤「JIS Z 8731 改正について」(東京大学名誉教授：橘秀樹 氏)
- ⑥「短期測定に基づく年間推計 L_{den} の実際」((一財) 空港振興・環境整備支援機構：篠原直明 氏)
- ⑦「航空機騒音の測定とデータ集計に役立つ現場知識」((一財) 成田国際空港振興協会：川瀬康彰 氏)

航空機騒音・測定評価マニュアルの改訂の趣旨から始まり、実際の測定に役立つ知識までの幅広い範囲について、わかりやすい解説が行われました。最後のQ&Aセッションでは、講義に対する質問や実際の業務に関連する質問など16件という多くの質問をお受けしました。

講習会後のアンケートでは、今後の業務に役立つとの評価を多く頂き、

- ▶ マニュアルの改訂された部分や、その背景など良く理解することができた。
- ▶ 年間推計作成の際の具体例の紹介、信頼性向上の根拠など大変わかりやすく理解に役立つ。
- ▶ オンライン開催となり、遠方からも容易に参加することが可能となり大変有難い。

など、自由記述でのご意見を頂戴しました。

多くの皆様の受講に感謝します。今後とも当工学会の活動へのご参加・ご協力をお願い致します。



学会事務局で行ったオンライン配信の状況